

随時記者発表



項 目	令和元年度(2019年度)「ほっかいどう未来輝く子育て大賞」贈呈式のお知らせ		
区 分 等	発 表	月 日 時 分	説明者
	資料配付	12月 13日 時 分	
添 付 資 料	<input type="checkbox"/> 令和元年度(2019年度)「ほっかいどう未来輝く子育て大賞」贈呈式 実施予定一覧 <input type="checkbox"/> 受賞団体の概要		
発 表 要 旨	<p>北海道内で地域の子育て支援活動に意欲的に取り組む団体や個人、企業等を表彰する「ほっかいどう未来輝く子育て大賞」の令和元年(2019年)受賞者が決定しました。</p> <p>日高管内からは、読み聞かせの会「絵本のとびら」(日高町)が受賞されましたので、次のとおり贈呈式を行います。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日時及び場所 令和元年(2019年)12月18日(水) 11:00~11:30 日高町役場(日高町門別本町210番地の1)</p> <p>2 被表彰者 読み聞かせの会「絵本のとびら」(日高町)</p> <p>3 活動内容 平成12年から19年間の長期にわたり、地域の子どもたちに本の魅力を伝える活動を行っており、日高町初の取組として開始した本取組は週5日にわたって活動が展開されている。 地域の小学校教諭と連携しながら子育て支援に携わっており、本の読み聞かせを通じて、子どもたちに本への親近感を与えながら集中力を養うことができる活動となっている。</p> <p>4 その他 <input type="checkbox"/> 選考方法 北海道子どもの未来づくり審議会委員からなる評価検討会を設置し、審査の上、知事が応募総数9件から4者を決定しました。 <input type="checkbox"/> 表彰式 受賞団体の所在地を所管する振興局で贈呈式を実施し、賞状と副賞の授与を行います。また、北海道と株式会社三省堂書店との包括連携協定による協力により、三省堂書店から絵本が寄贈されます。 </p>		
報 道 に 当 た っ て の お 願 い	民間における創意工夫ある子育て支援の取組を促進し、地域全体で子育てを支援する気運の醸成を図るためにも、広く道民への周知をお願いします。		
担 当	日高振興局保健環境部社会福祉課 主幹兼子ども子育て支援室長 岩崎 道 子ども子育て支援係長 青海 聡和 電話(直通) 0146-22-9471		

○受賞団体の概要

部門	受賞者
団体	<p>ふらの・ものがたり文化の会（上富良野町）</p> <p>平成17年から14年間にわたり、上富良野町を中心として、小学校と連携を取りながら活動を行っている。</p> <p>小学校での朗読活動では地域の子どもたちに本を読む楽しさや想像力を養い、保護者に子どもの成長を実感してもらえる取組を行っている。</p> <p>宮沢賢治の作品を演劇等で自由に表現し、表現力を養う活動は地域の子どもたちの自己形成の一助となっている。</p>
団体	<p>NPO北海道ネウボラ（札幌市）</p> <p>平成27年12月から3年にわたり活動しており、広報活動やイベント等を行うなど幅広い子育て支援を行っている。</p> <p>地域の子育て支援の場づくりや情報提供やワンオペ育児、ハイリスク家庭の発見と支援先への接続といった様々な活動を行っている。</p> <p>研修や研究会を行い、支援員の活動場所を広げ、全道各地に雇用及び居場所の機能を併せ持つ支援施設の展開を予定するなど将来性にも期待ができる。</p>
団体	<p>読み聞かせの会「絵本のとびら」（日高町）</p> <p>平成12年から19年間の長期にわたり、地域の子どもたちに本の魅力を伝える活動を行っている。</p> <p>19年前に日高町初の取組として開始した本取組は週5日にわたって活動を展開している。</p> <p>地域の小学校教諭と連携しながら子育て支援に携わっており、本の読み聞かせを通じて本への親近感を与えながら集中力を養うことができる活動となっている。</p>
団体	<p>尾田おやじの会（大樹町）</p> <p>平成25年から6年間にわたって、大樹町を中心として、活動している。</p> <p>自然や地域にある素材を活かした企画の中で、父親が子育てに参画するきっかけを作り、遊びの中のルールや危機管理に関することを伝え、子どもたちの非認知能力を高める活動を展開している。</p> <p>父親が主体となり、母親を含めた保護者間のネットワークが広がり、地域全体で子どもの育ちを見守ることができるような気運を高める取組となっている。</p>